

京都教育大学附属幼稚園

教育目標

自分で考え行動する子ども
想像豊かに遊ぶ子ども
人・ものとともに生活を創る子ども

附属幼・小・中桃山地区三校園の連携教育研究「幼小連携を見据えて」

☆幼・小・中12年間を見通した連携教育プログラムの作成と実践

幼児教育を考える研究 2年次「幼児の“探究力”を探る」

☆大学教員との連携研究
☆探究は、感じる、気づく、疑問をもつ、などの“ひっかかり”がきっかけ
☆幼児期の終わりまでに育ててほしい姿の具体化、小学校教育との学びの連続性を考慮
☆幼児の「ひっかかり」「かわり」「わかってもらう力」について公開保育と研究協議会

グローバル人材育成プログラム

☆外国人講師によるコミュニケーション・プログラムの実施
☆日本文化・京都文化に触れる
■和楽器から学ぶ日本文化
琴・三味線の演奏から和楽器に親しむ
■五月の節句・ひな祭り・餅つき「日本の伝統行事を肌で感じる」
■京都の文化に触れる「京都の三大祭（葵祭、時代祭など）の観覧」

-生き物と生活することを通して生命を感じる-

■大学環境教育実践センター「ジャガイモ、サツマイモ、タマネギの世話・収穫から学ぶ」
■京都教育大学敷地内「大学グラウンドでの虫とり」
■生き物の世話・当番活動
動物当番（年長児）、小鳥当番（年中児）、花当番（年長・年中児ペア）
■生き物のホームステイ（ウサギなどを休日に自宅へ連れて帰り一緒に過ごす）

京都教育大学幼児教育協働研修

☆附属幼稚園と公立幼稚園との連携プログラム 附属幼稚園と京都府下の幼児教育関係者が保育の質を高め合う教員研修

-育友会・保護者の活動-

■納涼大会・幼育合同体育大会・附属学校園合同体育大会・文集「イチヨウの木」作成・ベルマーク整理・ギンナンの収穫・おやじ会の活動（園内整備や野外活動）など

-身体を動かす-

■運動会「幼育合同体育大会、子ども運動会など」
「年長児よさこいソーラン、全園児色別対抗玉入れ、リレー等」
■遠足
伏見城跡公園へ遠足などでの園外保育・親子遠足



園庭のイチヨウ

◆園庭のイチヨウ（樹齢100年以上）を中心とする毎日の生活
◆ウサギ、カメ、ニワトリ、ウツクケイ、インコ、昆虫、魚類などの動物、そして四季折々の花々と共にある生活

-子育て支援-

■きれいを楽しむ日（親子園内清掃やおはよう当番）
「保護者の子育てサポート」
■子育てサロン・教育プラザ・教育相談など
「保護者向け子育て相談・支援」

-鑑賞会-

■本物に触れて楽しむ
「絵本オペレッタ」
「音楽・人形劇など親子鑑賞会」

小学校・中学校への学びの連続性